

院

三年 10
 筆順 7画
 オン イン
 院

成り立ち



元(2年120)がすっかりして「かけたところがな
 い家」をあらわした「完(4年41)」と、「がけ」の形をあ
 らわした「卜」を組み合わせて作った字で、「がけのよ
 うな「土手」を作ったもの」をあらわした字です。

やくしよのたても(衆議院・参議院)、お寺や学校の
 たても(寺院・学院)の名前につかわれ、また、「病院」
 というつかい方もあります。

使い方

▽おなか痛いで病院に行ったら、虫垂炎だといわれ
 て、手術をうけることになりました。
 ▽衆議院議員の選挙があつて、おとうさんと、おかあさ
 んは投票にでかけました。

熟語例

▽衆議院(日本の国会の一つ。もう一つは参議院で、こ
 の二つで国会を形成します。衆議院は、参議院より優
 位にあつて、参議院で決定されたことも、否決できま
 す。)

▽寺院(お寺のことです。「寺院の鐘の音が、はるかかな
 たから聞こえて来た」などというふうにつかいます。)

▽病院(病人やけが人を診察したり治療したりするこ
 ころ)

▽学院(学校のことです。「山下君のおにいさんは、○○
 学院の生徒です」などというふうにつかいます。)

▽院長(病院や、学院などの責任者。「今日は、院長先生
 に診察していただいた」などというふうにつかいま
 す。)

使い方

▽あつい日だったので、のどがかわいて、たくさん水を
 飲みました。つめたい水を飲みこむ時、なんともいえ
 ない、いい気もちがしました。

▽おとうさんは、しごとから帰ると、いつも食事の前に
 ビールを飲みます。つかれた後に飲むビールは、とて
 もおいしいのだそうです。ビールを飲む時のおとうさ
 んの顔は、本当にうれしそうです。

熟語例

▽飲食(飲むことと食べること。「おひるは、近くの飲食
 店で食べました」などというふうにつかいます。)

▽飲料(飲むためのもの。「外国へ行った時は、飲料水だ
 けを飲むようにしないと、おなかをこわします」など
 というふうにつかいます。)

▽飲用(飲むためにつかうこと。「この水は、飲用に
 きしてないので、飲んではいけません」などとい
 うふうにつかいます。)

▽飲酒(酒を飲むこと。「飲酒うんてんは、きげんすか
 ら、ぜったいにはいけません」などというふうにつ
 かいます。)

飲

三年 12
 筆順 7画
 オン イン
 飲

成り立ち



食器に食べものももられた形をあらわした「食」と、
 人が大きく口をあけた形をあらわした「欠(4年503)」とを
 組み合わせて作った字です。

「大きな口をあけて、食べものを「のみこむ」ことを
 あらわした字です。

「食べものを「のみこむ」ということから、今では
 「のみものを「のみむ」といういみにつかわれるようにな
 りました。